

教授会要旨

日 時：令和3年11月2日（火）15時00分～15時35分

場 所：本館2階会議室

出席者：中野センター長、青井、野海、福田、與曾井 各教授・味村、井手口、梅原、
大田、郡、嶋、堀田 各准教授・神田、田村 各講師・白鳥、菅谷、外川、友野
各助教

オンライン出席者：保坂教授・石井、緒方 各准教授・依田講師・土居、樋口、南 各助教

陪席者：鎌野技術専門職員、森事務長、松本庶務係長、坂手研究協力係長、横田会計係
長

オンライン陪席者：民井、川畑 各教授、黒澤講師、佐藤助教、吉田技術専門職員

欠席者：佐藤教授・岩崎、住濱、永廣 各准教授・小林、RYU 助教

議 題：

I. 前回教授会議事録（案）について

事前にご送付していた令和3年10月5日開催の教授会議事録(案)について、意見等があれば
本日までに連絡願うこととした。（同日までに連絡はなく原案のとおり確定した。）

II. 報告事項

1. 各種委員会等について

- (1) 吹田地区事業場安全衛生委員会（10月1日）＜井手口准教授＞
 - (2) 核物理研究センター安全衛生委員会（10月14日）＜井手口准教授＞
 - (3) 国際医工情報センター運営委員会（10月18日）＜福田教授＞
 - (4) 理工情報系戦略会議（10月20日）＜中野センター長＞
 - (5) 教育研究評議会（10月20日）＜中野センター長＞
 - (6) 部局長会議（10月20日）＜中野センター長＞
 - (7) 国際交流委員会（9月28日及び10月26日）＜井手口准教授＞
- 以上、メールにて事前報告済

2. 施設見学の実施について

- (1) 雲雀丘学園高等学校（10月15日）＜與曾井教授＞
 - (2) 関西大倉高等学校（10月21日）＜外川助教＞
- 以上、メールにて事前報告済

3. 令和4年度大学院等高度副プログラム（基礎理学計測学）の連携部局について

資料1に基づき、昨年度に引き続き以下プログラム1件について、協力する旨の報告があつた。

- ・理学研究科：基礎理学計測学

4. 令和4年度概算要求について

令和4年度概算要求について以下の報告があった。

- ・文科省から財務省への伝達額の状況について報告があった。
- ・データ収集基盤室設置のため、教授1、助教1を新規要求しており、要求が通れば任期のない人員となる。また、学内組織再編により、放射線科学基盤機構から教授ポスト1、本部事務機構から助教ポスト1の異動がある。
- ・新規人員の要求が通らなくても、データ収集基盤室は設置しなくてはならない。

III. 協議事項

1. クロス・アポイントメント制度に関する協定について

資料2に基づき、以下のクロス・アポイントメント制度に関する協定について説明があり、審議の結果、承認された。

- ・海外 新規1件 TRIUMF（トライアンフ研究所）

2. 教員人事について

資料3-1, 3-2に基づき説明があり、審議の結果、特任助教（常勤）1名の新規採用が承認された。

3. 令和4年度全学共通教育担当教員の選出及び令和4年度全学共通教育科目「学問への扉（マチカネゼミ）」担当教員の選出について

資料4に基づき説明があり、審議の結果、以下のとおり承認された。

- ・基盤教養教育科目（総合）担当教員・・・青井教授（代表者）他5名
- ・アドヴァンスト・セミナー担当教員・・・青井教授（代表者）他5名
- ・全学共通教育科目「学問への扉（マチカネゼミ）」・・・青井教授（2コマ）及び石井准教授（1コマ）が代表者としてそれぞれ担当。

また、毎年度担当授業数に増減が生じると調整が大変なため、同じような問題を抱える小規模部局に声をかけ、部局の枠を超えて担当授業数の調整を行う仕組みを取り入れるよう検討している旨の報告があった。

また、理学研究科物理学専攻から、学部3年生向けの授業科目「放射線計測学基礎」を本センターで担当してほしいとの要請があった旨の説明があり、審議の結果、承認された。

4. 大阪大学核物理研究センターI CHOメールアドレス命名規則の制定について

資料5に基づき説明があり、審議の結果、承認された。本センターのメールアドレスは引き続き使用可能であること、大学からのメールはI CHOメールに届くので、I CHOメールアドレスを主として使用しない場合は、必ず本センターのメールアドレスに転送設定しておくよう発言があった。

5. その他

與曾井教授が今年度末で退職する旨の報告があった後、LEPS2を中心としたハドロン物理学プロジェクトを進めるため、教授採用人事を次回運営委員会に附議するとの説明があり、審議

の結果、承認された。

次回教授会 令和3年12月7日（火）15時00分～